

リクライニングポジション

ベッド上座位

★起居動作



- サイドアップ機能があるから体幹が安定しています。(40代・男性・PT)
- 寝姿勢から座位まで安心感があります。(40代・女性・CM)
- 脚上げ時に、臀部より踵部が下がり、腹部の圧迫が軽減できています。(50代・男性・PT)

関係者の声



※サイドアップ機能とは・・・
背上げと連動して、マットレスの両サイドが身体を包み込むように動作します。

- ベッドの調整を自ら行い、痛みが緩和されました。(70代・男性・要介護2・パーキンソン病)
- 寝姿勢から端座位が、取れなかったが、自分でボタンを操作し、起き上がることができた。(40代・男性・要介護2・ALS発症1年)

利用者の声



シーティングポジション

端座位

- ★食事介助
- ★リハビリ
(可動域訓練など)
- ★座位確保



介護者の声



- 身体を無理に起こそうとしないでいいので介護負担の軽減ができています。(70代・女性・家族)
- シーティングポジションのおかげで、食事を座位姿勢で摂れるようになりました。(80代・男性・家族)
- くるっとサポートを戻して、前方から自立テーブルを差し込んで食事介護がしやすいです。(50代・女性・ヘルパー)



- 足底を地面につけることができるので、嚥下機能の向上が図れます。(30代・男性・PT)



くるっとサポート専用ボタン(別売り)
くるっとサポートに設置できる手元ボタン。手を添えながら安心して操作が可能。

- 術後早期に専用ボタン一つで負担なく端座位をとらせる事ができるので助かります。(20代・女性・PT)
- シーティングポジションで背上げと座面角度が調整できるので誤嚥リスクが軽減できました。(50代・男性・CM)

関係者の声



利用者の声

- 身体をねじらせたりせずに座位姿勢がとれるので、楽になりました。(70代・男性・要介護3・腰椎圧迫骨折)
- 背もたれがあるので、安心して座ることができるようになりました。(80代・男性・要介護2)



スタンディングポジション

立ち上がり

★移乗動作

(車いす・リフト・ポータブルトイレ)



★立ち上がり動作

(歩行器・杖・手すり)

介護者の声



- リフトアップ機能があることで、大柄な利用者さんの車いす移乗が楽になりました。(40代・女性・ヘルパー)
- 寝起き時に関節の動きが悪く、介助負担が大きかったが、ポータブルトイレへの移乗が楽になった。(50代・女性・家族)
- コロナ禍でも、スタンディングポジションまで利用者に触れずに介護が行えて安心です。(50代・女性・施設職員)



※リフトアップ機能とは・・・
シーティングポジションから、座面・背もたれが傾斜し、高さが35cm～75cmまで上がります。

(傾斜なしでも高さを上げることができます)

関係者の声



- 急性期リハビリにおいて、立つ感覚を取り戻すために、このベッドを利用することで、患者も介助者も負担なく安心して高座位を保持することができます。(20代・女性・PT)
- 移乗立ち上がりが無理なく楽に出来るようになり、リハビリ担当者からも高評価です。(40代・女性・CM)
- 可動域制限がある方は離床時に端座位までの一連の動作負担が大きい為、マルポジ利用で介助者、患者さん共に安全に離床できました。(40代・女性・ヘルパー)



- くるっとサポート手すりの形が大きく握りやすく、両手で使用できるので、一人でスムーズに立ち上がりが出来ました。(70代・男性・要介護2・変形性膝関節症)
- 専用の手すりを利用して、起き上がりから立ち上がりまで安心ですね。(50代・女性・家族)

● 専用グリップ GR700



- 移乗介助が大変な老々介護でしたが安心して移乗できるようになりました。

(80代・女性・家族)



★利用者疾患事例



- パーキンソン病 ● 膝関節症
- ALS (筋萎縮性側索硬化症)
- 在宅酸素療法 ● 脊柱管狭窄症
- 脳血管障害 後遺症による半身麻痺
- 圧迫骨折 ● 関節リウマチ
- 腰痛 ● ポリオ ● 末期がん
- 起立性低血圧症 ● 脊椎損傷

上記は一例です。

様々な疾患の方にご利用いただいております。